

平成 28 年度第 1 回大阪府地方独立行政法人
大阪府立産業技術総合研究所評価委員会
議事要旨

- 1 日時 平成 28 年 7 月 27 日（水）午後 2 時 ～
- 2 場所 大阪赤十字会館 4 階 401 会議室
- 3 出席委員 田口委員長、大橋委員、中村委員、西村委員、舟木委員
- 4 議事内容

(1) 平成 27 事業年度業務実績の評価について

法人から、資料 1 から 5 に基づき、平成 27 事業年度の業務実績について報告が行われた後、質疑応答、小項目評価についての審議が行われた。

24 の小項目について審議を行った結果、23 の小項目については、法人の自己評価を妥当と判断した。

小項目番号 9 については、法人の自己評価はⅢであったが、

- ・ 機器開放から受託研究につながったことは、新しい流れが出来てきていると高く評価できる。非常によい PR、知らしめる効果があったといえる。
- ・ ラボツアーやテーマ別機器見学会・実演会をはじめとした情報発信を積極的に実施したことなどから、依頼試験件数、機器開放件数ともに目標値および前年度実績を大きく上回る成果を挙げた。

ことを高く評価し、評価委員会としての評価をⅣとした。

<主な意見>

- ・ 理事長裁量枠予算を活用したプロジェクトは、産技研の強みになり、また、プロジェクトごとに外部からの評価も受けていることから、非常に高く評価できる。今後はメディカルの分野にも踏み出すということだが、強みを生かした産技研独自のアプローチが、生まれることを期待する。
- ・ 量から質への転換の観点から、アンケート結果を深掘りする、あるいは、視点を変えてみるということで、アンケート結果における「やや満足（42%）」について、なぜ「やや満足」なのか、どこをどうすれば満足になるのかをフォローすることや、アンケートの回答が約 28%と低いことについて、その原因を検討することで何か気付きを得て、これから取り組むべき課題が見えてくるのではないかと考える。

(2) その他 特になし

以上